

授業の流れシート（指導案を作成していない場合は、こちらに記入をお願いします。）

単元名 (+教科書名)	いにしえの心にふれる 蓬萊の玉の枝「竹取物語」から (光村書店 国語 1)
対象学年	中学 2 年生
授業実施日	2022 年 11 月
事前の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学びのプランを作成し、授業展開を生徒に提示。 ・ 「学びたいことルートマップ」を作成し、生徒が最後の活動に向けてどのように自分で学習を進めていくかを確認させた。 ○前時までの内容 <ol style="list-style-type: none"> 1、 学びのプランで全体をイメージする 2、 古典についてのイメージを膨らませる（音読、プリントで内容理解） 3、 「いろは歌」を読み、独特のリズムや文法を知る
当日の内容	導入 <ol style="list-style-type: none"> 1、 本文内容の確認（プリントの見直し）、古典ミニクイズ 2、 本時の流れの確認（五人の貴公子について、竹取物語の魅力について） 展開 <ol style="list-style-type: none"> 1、 ロイロノートで「竹取物語の魅力（古典の魅力）」をクラゲチャートでまとめさせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 作風や設定、現代とつながる部分などを、事前学習を基にして生徒に考えさせる。（近くの人と相談させる） ・ 完成したものは提出箱に提出させ、出来ない生徒は回答共有機能を使って参考にさせる。 ・ 終わった生徒はプラスの学習として、五人の貴公子について資料にまとめる。（前時に口頭では説明済み、教科書や便覧を使った個人作業） 2、 一人ひとりの書いたものを TV に写し、コメントや重要なポイントについて教員が指摘する。 まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回作文で「竹取物語（古典作品）の魅力」をまとめることの指示。 ・ 他の生徒のクラゲチャートを参考にしつつ、自分なりに文書を書くこと。
シート記入者名	田中 怜

中1語 蓬萊の玉の枝「竹取物語」から

かぐやひめが
五人の貴公子に
出した難題

かぐやひめは、なぜこのような、
難題を出したのか理由を考えてみよ
う。

(理由)

石作りの皇子

品物

行動

くらもちの皇子

品物

行動

右大臣
安倍御主人

品物

行動

大納言
大伴御行

品物

行動

中納言
石上磨足り

品物

行動